京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可からず

明治四十四年紀元二千五百七十一
本紙定價 ▲一枚金三錢▲一ヶ月前金三十錢▲三ヶ月前金九十錢▲六ヶ月前金一圓八十錢▲一ヶ年前金三圓五十錢
月曜日及び大祭日の翌日は休日（日刊）
廣告料 ▲五號活字十七字詰一行一回金五十錢▲特別廣告料五號活字十七字詰一行金七十五錢
發行兼編輯人 高木久太郎
印刷人 松久勝一郎
發行所 京城西小門通 京城新報社 電話六六三番 振替口座東京四五六番
仁川支局 仁川宮町三丁目 電話二二一番
東京支局 東京市京橋區南佐柄木町七番地

本日六頁

●東京たより

◎帝國政府は遂に四國借欵に對し、露國政府と協議の上、米佛英獨の四ヶ國に抗議的質問を發りたる由に候、これは無論當然の所置にして、寧ろ遲きに失したるやの憾なきを得ず候。

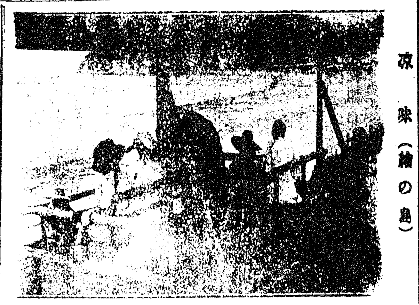
◎四國借欵成立、右四ヶ國の投資團が、外債募集並に滿洲の事業に關する優先權を得るは帝國政府並に露國政府の忍び得る所にあらず候、何となれば、此優先權が事實となりて現はるゝ日は、南滿洲に於ける日露兩國の優先權は自から消滅に屬すべき道理なればなり、而して之に先だちて、日露兩國の優先權と四ヶ國の優先權とが互に衝突して火花を散らすの虞ぎに立至るも亦免る可からざる數に候。

◎此が故に露國と之が優先權に對する當事國の權的なる說明を求め、抗議すべきものは斷然之を抗議し、許容すべきものは明かに之を許諾し、事前に善後の策を講じ置くは尤も必要の事なるべく、帝國政府が露國政府と協議し、今回の擧に出でたるは、畢竟此故にならん候。

◎されど滿洲の門戶開放を唱へ、法庫門鐵道の敷設を主張し、又滿洲鐵道の中立を提議したる米國は滿洲に於ける日露の特殊利權に對し少なからず厭惡の念を抱き居るあり、而も四國借欵の成立は四ヶ國の共同なりと雖も、其實主として米國の主唱に出で、同國が應分以上の位地と勢力とを占むる事なれば、果して能く日露兩國の要求を分けて、其要求を容るべきや否やは、頗る疑問なるべく候。

◎滿洲の日露兩國の優先權と借欵成立の當時に於て、米國の詳知すべき筈に候、詳知しながら斯る借欵條項を付したる米國の眞意は之を付度するに難からず、即ち米國の斯擧は日露兩國より苦情の起るべきを豫期してまるべく、東南國より苦情が起るに對する相應の辯解は用意し居る筈に候、元來國際團の問題は道理によりて判決せらるべきに非ざれば、縱令十二分の道理は我にありとするも、その道理を推通すには中々骨の折れる事と存ぜられ候、茲に於てか我國はそれ例の外交手腕を要する所なるべく候。

◎日露兩國の外交手腕が、米國を筆頭とせる佛獨英各國を屈讓せしむるに足るものあらば、今回の事幸ひに無難に納まるを得んも、若し然らずしてアベコベに彼れの主張に屈從せざるべからざる事とならば、啻に今回の抗議が徒に終るのみならず、滿洲の特殊なる優越權は、愈々四國投資團の蹂躙する所となりて、却つて四ヶ國の優先權に裏書したるが如き恐に陷ることなきを保す可からず候、我が外務當局が緊褌一番して露國政府と協同一致して滿洲の我が優越權を永久に保持せしむことは日露戰爭に於て、幾萬の子弟と幾億の黃金とを犧牲としたる日本國民の當然の要求たらずんばあらず候。



凉味（綸の島）

雜報

●朝鮮の酒類（輸入酒精）

一、從來輸入額は一ヶ年一千石內外なりしも混成酒用として需用大に增進したるを以て本年の輸入は五月までにて既に一千三十六石に達せり（單位數量は斤價格は圓）

四十四年自一月至五月

港別	數量	價額
仁川	一三、九六六	三、九四五
釜山	七七、三七六	一〇、三五四
其他諸港	三三、〇三五	四、七五八
計	一二三、三七九	一八、〇六二
石數換算	一、〇三六	

四十三年自六月至十二月

港別	數量	價額
仁川	一〇六、一三七	三、九三三
釜山	九〇、六九四	二、五八六
其他諸港	九、九六六	一、九三三
計	二〇六、七九三	二六、四三三
石數換算	九七九	

二、次に本品の用途は左の如し

醫藥及工業用	一割
混成酒原料用	九割

而して醫藥用としては藥局方の規定に依り本品の如き普通酒精は之を使用せざるべき筈なるも朝鮮にて往々供用せらるゝ又た工業用は「ニス」其他塗料の溶解劑として使用せらるゝも其量極めて尠し

三、本品本年の輸入特に激增したるは勿論混成酒用の增加にあるも亦一面に於て價格下落せし事も增入を獎勵したる一因にして本年の市價一函（四罐入）十六圓を以て昨年に比すれば二圓一昨年に比すれば四圓の低落を示せり

▲輸入酒支那酒及燕溜酒 （一）輸入支那酒は殆んど高粱燒酒にして主として北鮮方面の需用に係り新義州稅關支署に輸入申告したるものは鴨綠江に於て義州より下流に屬する各地に消費せらるゝものに屬し其上流各地にありては對岸より密輸入せらるゝ今稅關申告の分を表示すれば左の如し

四十四年自一月至五月

港別	數量	價額
新義州	一九九、九八七	三、五二四
仁川	三二、四一七	二、八六二
他諸港	八、二四四	七五〇
計	二三九、六四八	七、一三六
石數換算	八五三	

四十三年自一月至十二月

港別	數量	價額
新義州	四八五、四七九	五八、二六四
仁川	八〇、七三三	七、三三三
他諸港	一七、七一七	一、七一七
計	五八三、九二九	六七、三一三
石數換算	二、〇七六	

即ち新義州大部分を占め仁川其他に輸入するものは主として在住支那人の需要に屬す故に北鮮に於ける支那酒の需要總額は之を詳にする能はざるも人口及一人當り消費高より概算するときは一ヶ年大略七千石に達すべきを思はしむ

（二）次にウイスキー、ブランデー其の他の輸入は主として仁川釜山兩港に行はれしが需要者は專ら內地人並に在留外國人にして本年一月乃至五月の輸入額左の如し

名稱	數量	價格
ブランデー	二五二打	二、六〇五圓
ヴェルモット	一〇二	七四八
ペッパミント	二	二八
ラム酒	三五三	六〇九
ジン	一〇二	一五八
リキユール	六	五七
キユラソー	九	六八
ウイスキー	九五六	六、〇〇八
燒酎	七八斗	二四九
泡盛	三斗	一〇〇
合計		一〇、五六〇

▲混成酒の衛生的關係 混成酒は必ずしも衛生上有害なるものにあらざるも物質を以て製造さるゝものは屢々衛生上有害の結果を生ずるものにして殊に現今朝鮮に行はるゝ混成燒酎製造原料の「サッカリン」及甘硝石精の如きは醫藥に屬し醫師の處方により始めて內用せらるゝものにして健康者が使用するときは種々の危險を來すことあり

●鴨江架橋工事

鴨綠江架橋工事は豫想外に進捗し開閉橋梁材料も既に仁川より到着せるも雨期に際し中途開閉架設を中止するが如きありては船舶の航行に不便尠なからざるを以て開閉橋は雨期を過ぎて取掛る筈なり



李王世子殿下の臨場せられたる上野撰書展覽會場

外事一束

△叛亂 デアス退きマデロ派代り國政を執り漸く不穩に歸せし墨西哥國は。△又も 動亂の兆を示せり同國西南部にあるシアパス州に於て二千餘名の。△暴徒 蜂起しマデロに反抗し州の首府を占領し州知事を追放勢猖獗を極む。△政治 の暴擧を厭ふ革命に非ず党爭より來る革命は終に成功するなき乎。△獨逸 新聞紙は議會各派の意見を徵し政府の對摩國行動を一致是認せる。△記事 を掲げ政府に強硬的態度を望み街急進党の一議員は此際摩國問題。△に付 獨逸政府が手を引が如き事あらむか將來再び占領する不能と叫ぶ。△獨國 在野政治家及新聞の新云に不拘政府は露國政府よりの質問に對し。△土地 占領の如きは夢想し居らず又摩國に軍隊を上陸せしめずと確言す。△駐獨 佛國大使獨逸外相を訪問し兩者の意見一致國際的紛爭の虞なしと。△成功 獨逸周遊飛行競爭會は何等の故障無して無事終了大成功を收めたり。△露清 陸路通商條約改訂に就き露は清國の茶貿易獨占計畫に對し反對し。△其代り として搭爾巴嘉伊犁烏方晃稅貿易の主張を放棄す五分稅實施乎。



奥四郎　妙子の兄

四月の下旬であつた。とのみ覺えて日は忘れたが隣りの○○さんの令息で十七になられる奥四郎さんと云ふのが遊びに見えた—殆んど自家の如にして見へる方だ—此の方は中學校に通學して居られるのだが、頗る豁達な一寸豪傑肌の餘り物事に頓着せぬ淡泊の內に粗放の所のある例怜ではあるが細心を缺いで居る少年に能くある型の人物だが之れが又頗るの妙子贔負で自分の妹の如に可愛がる、而して常に僕の兩親や僕に對して斯う云ふ事を云ふ「伯母さん伯父さん、僕は常に左樣思ふよ、妙さんは決して迂濶に他へ嫁に遣つては不可ませんよ、神聖を傷けるね、吉田君なら好配偶だナ、エ吉田君てな僕の級の秀才だ、何うだ妙さん」と一寸斯うだ、現代的に才はぢけては居るが場合を見ると云ふてとに粗放で自身の地位の如何と云ふてとに注意しない、對者の迷惑と云ふことに考へ及ばないデ夫れを男子らしいと思つて居るのだ、僕の兩親などは何日も奥四郎君の歸つた跡では「誠に善いた子さんだが……」と云つて苦笑ひをして居る、が、當の妙子に至つては眉一つ動さない超然たるものである、或日の事此の粗放家の頭に鐵槌を下した、曰く「奥四郎さんは運命を透觀し樣と思つて被在しやる、神聖なんてものは他から汚せば潰されるものなよ、マア厭だ」と勳せざること金剛力士の四股を張つた如なものだ。僕は之れを聞いてホッと息を吐いた。奥四郎君は大人らしく瞬も爲ないで妙子の顏を見て「フムー」と長い息を吐いて居たが「左樣かしら……」と只つた一言云つた切り爾來は其事を噯にも出さなかつた。其の奥四郎さんが來たのだ（此項續く）



東宮御前揮毫の榮を擔へる少年少女

京城新報

民團代表者に聞け

―自治制存廢問題―

内地人自治体存廢問題は、内地人の直接に痛痒を感ずるの問題なり、内地人の利害休戚は政府の措置如何によつて岐るゝものなり、之を想へば決して冷淡に看過す可き問題にあらず。御用紙の報ずるが如く、縱令政府當局者に既に成案ありとするも、其成案なるものゝ内容を詳知せざるに於ては、大に内地人の權能を主張し、且つ所思を表示して政府の注意を促しをくの必要あり。之を以て、吾人は府尹會議の初に當つて『專制政治國の諸制度は、民間自身の進歩にあらずして、官界少數者の見地より打算せられたるものなり、從つて民情に副ふと副はざるとに頓着なく僅かに誘導推進して理想に到達せしむるを以て足れりとす、政治觀念の稀薄なる民には、此非立憲的の爲政方針を敢て不可なきも、我内地人は之と同一に律す可からず』と論じ府尹諸氏が本問題に對して愼重を缺くことなきを望み、次で同會議の終ると共に其結果如何を考察し、『民團』とは最も深き關係を有し其自治能力を解し、其事業を知り實に其發遷發達の歴史を共にせし府尹諸氏の提出又は答申意見は最も事實を摘發し最も時勢に適應せるものなりしを信ずと雖も、翻て研究すれば或は徒に處分に急にして内地人自治の根本義を失ふことなかりしか、更に或る美名に眩惑し、開明の程度を異にせる日鮮人を同一に率せんとする事あらざりしか』と憂ひ、更に吾人の主張として自治体破壞の不可を論じ、其終に在み京城民團及び釜山民團の自治制存續必要の意見に對する寺内總督の處置如何を知らんと欲せり。然るに頃日聞く所によれば、總督は京城民團の建議が形式に於て缺くる點ありしを以て之を返附せりと、是に就て世上總督が餘りに法規に拘泥し、法の爲には民意の籠りし建議書をも顧みざりしものとなす者あるも、這は云ふ者の間違なり、寺内總督は決して民意を無視する人に非ず思慮周密の政治家なり。想ふに總督は民團の提出文書に一度は目を通じ自己の考案に斟酌する所ありしは疑ふ可くもあらず、然れど形式を缺けるものを受理するは反つて自治制規を無視するの嫌ありとする、即ち自治制に重きを置くの用意より返附の已むを得ざるに至りしものならむ、内地人は宜しく此見解に因て自己の目的を達するの道を講ぜざる可からず。而して吾人が其結果如何を考慮せし府尹會議も肝腎の本問題に就ては、吾人の豫想に反し頗る不得要領に終りしと、官僚は矢張り官僚なり、各々意見を持ちながら迎合せしか將た恐縮せしかは知らざれども、府尹會議の結果其ものが總督の意を滿たすに足らざりしは異に近きが如し、吁、吾人をして失望せしめしこと甚何ぞ、吾人は是に於て總督に最後の進言をなさずんばあらず。進言他なし總督は此際、如何に内地人が自治の權能を尊重しとれるか、如何に熱心に自治体の完美を形成するに至りしか、此の苦心は如何なりしか等を知悉せしむる爲に、各地民團の代表者を招集して、之に聞くあらむことに在り、是れ蓋し府尹に聞くよりも獨立自治の能力を發揮し、奮勉勵精今日あるを致せし者の一言一句は恐く肺腑より溢れ、異彩ある點に於て、總督の意見に資するもの大なるを以て也。聞説く、總督は近く京城民團代表者等に聞く所あらむとすと、是洵に有益なる擧措たるを失はず、想ふに總督にして獨り京城民團代表者等の來るを待つに止めず、自ら進んで各民團の代表者を招集し諮問することろあらむか、庶幾くは自治体存續に關する的確なる答申を得らる可しと信ず。

東京電報（十五日發）

米國の大火

米國加奈太に大火ありスイーピング、ポーキユパイン地方一帶の山林及民家を燒き拂ひ死燒者四百名を出し火は更にミシガン州に延燒し二三の都邑ヶ烏有に歸し七十餘名の燒死者を出せり目下損害調査中なるが近來の大火なりき

石本次官言明

朝鮮に二ヶ師團增設問題に就き石本陸軍次官は語つて曰く「該問題は商議未だ決定に至らず目下精密に調査中なるが寺内陸相歸任の上熟議を重ね閣議に提出する方針なり」と言明せり

▲新關稅と見越輸入

新關稅率實施前に見越輸入を爲す者は明十六日迄に日本開港場に入港し居らざれば新稅率を課せらるべしと

▲新關稅率實施

新關稅率は愈々明後十七日より實施せらるゝに就き見越輸入を爲す者非常に多し

▲感化事業表彰

內務省にては十一月三日の天長節を期し全國に於て成績優良なる感化救濟事業並に其從事者を表彰す可く審議中にて其數は百二十餘件にして奬勵金額は約三萬圓なりと

▲災害補助規則公布期

災害土木費國庫補助規則九月頃公布さるべし

▲濟生會實施期

財團濟生會の實施期は役員の撰定準備あれば十一月頃となるべし

▲日本地方費額

內務省最近の調査に依れば我國の四十三年度地方費總額は二億五千三百七万餘圓にして歐米諸國の地方費に對照すれば尙其十分の一に過ぎずと

▲軍用自働者試乘

我が陸軍省に於ける軍用自働車の研究は目下東京技術審査部に於て川島工兵大尉大塚輜重兵中佐以下各審査官研究の結果全々本邦式軍用自働車を發明して現に大阪砲兵工廠に於て製作を終り遲くも八月中旬に佛獨兩國より購入したる二輛と共に試乘すべし

雜報

●併合後の裁判事務

…中山地方裁判長談片…

京城地方裁判所長中山勝之助氏は日韓併合後の裁判事務經過に就き往訪の記者に左の如く語れり

▲裁判と民心の傾向 曩に韓國が日本の保護國となりて司法制度改善の爲め日本人が裁判官となりて司直の任に當りし際に於ては一部鮮人中に一種の惡感を挾けるものなきに非りし由なるも此は過渡期に於ける一時の現象にして事實に於て日本判官の公平無私なる裁斷を見るに及んで直に此の感情は一掃されたり又日韓併合後に於ても裁判事務の上に於て何等異りたる現象を認めず

▲裁判事務の增加 朝鮮に於ける司法事務は司法制度の完備、警察力の普及に伴ひ逐年增加を示し我京城地方裁判所管内の事件に就て見るも本年一月より五月に至る五ヶ月間に於て仁川、春川の兩支部、京城、開城、驪州、水原、仁川、春川、鐵原、原州の各區裁判所を通じて接受したる件數は刑事に於て八百二十四件民事に於て千六百十六件の多きに達し之を前年同期に比すれば刑事百六十二件民事百八十二件の增加を示し就中昨年同期に比し水原區裁判所は刑事十三件民事百四十七件、鐵原區刑事八件民事五十三件、京城區刑事百四件を增したり而して增加事件の多數は朝鮮人に關するものなり

▲奇なる現象 日本內地に於ては每年の統計に於て民事事件は刑事事件に比し著しく下位にあるに朝鮮に於ては全く反對にて本年五ヶ月間の事件數に見るも民事は刑事の約二倍を示せり

▲外事事件 治外法權撤去後の外人事件は歐米人に關するものは民刑共殆んど皆無の姿にて今回李太王殿下提起の訴訟（コールブランに對する）事件の如き其の稀なるものなり其他支那人に關する事件は相當にあるが如し云々

●京畿道收稅狀況

京畿道に於ける四十四年度第一期徵稅現況左の如し（六月末日現計）

	調定額	收入額
戶稅	二八、八一四	二四、六三七
煙草稅	七六四	五七六
家屋稅	二九、一八九	一九、六八八
酒稅	一三、五五三	八、一二九
其他	一、三三七	四五四
計	七三、七四七	五三、四七五

にして其步合七割七分前年に比し非常の好成績なりと

●道路工事完成

去る三十九年即ち舊韓國政府時代より各道に涉りて本年六月迄で完成の豫定にて道路工事を續行し來れる內務部直營の各道路は豫算繰越の認可其の他の都合により豫定期日に完成を見ざりしも來る八月末までに全部完成すべしと

●治道工事着手期

曩に發布されたる道路規則に基き內務部及各道に於て本年度より起工すべき各道々路工事は目下測量中なるも如何せん天候不良の爲め休止の狀態に在るが本工事着手期は來月初旬より一、二、開始を見るに至るべしと

●鴨綠江架橋工事進步原因

總督府鐵道局に於て起工したる鴨綠江架橋工事は十三桁のガーターの內十桁を架し終り安東縣方面の一桁と中央の廻轉式架桁を除く外は竣成したり元來工事は豫定より半年以上も竣工を速にし得たるが其の主なる原因を聞くに安奉線工事は滿鐵に於て起工し橋梁は總督府に於て起工したる爲め自然從業者間に競爭心起り人夫の如きも一方は朝鮮人一方は支那人にして新日本人たる朝鮮人は支那人に敗けてはならずとの敵愾心より非常なる精力を傾注したる結果なりとの模樣なれば安奉線の工事さへ竣工せば本年十一月三日の天長節までは全通を見ること難からざるべけれども鷄冠山隧道の竣工は頗る六ケ敷かるべしと歸還者は語れり

●朝鮮貿易

下關港に於ける本月上旬朝鮮貿易は移出入合計二十七萬九千九百五十四圓內移出二十五万八百九十五圓移入九千八十九圓差引移出超過二十二萬千八百六圓にして一月以降累計七百七十三万二千七百三十三圓となり尙門司港の同旬朝鮮貿易は移出入合計十一萬六千百三十三圓內移出八万五千四百二十九圓移入三万七百四圓差引移出超過五萬四千七百二十五圓にして一月以降累計百十五萬七千二百二十圓にして兩港の移出重要品は精酒精糖綿織糸綿布果實等にして移入重要品は大豆牛皮等なりと

●商議紛擾調停

我京城商業會議所の議員が會頭問題に關し中村山口の兩派に分れ過日來紛擾を極めつゝあるは既報の如くなるが聞くところに因れば兩派共に其調停を快く古城民長及和田常市氏に依賴したるを以て兩氏と中村山口兩派の委員とは十五日民團役所の一室に會して協議を遂げ結局は此際會議所の役員撰擧を無事に濟まし山口氏の進退に就いては古城和田の兩氏に一任することに決定したりと云ふ

手形交換成績

京城手形交換所主任談

京城手形交換の業務は銀行業務の繁盛に伴ひ日に月に進步の狀態にあり、今茲に本年一月より六月に至る每月の一日平均手形交換枚數を記せば一月三百九十三枚、二月四百三十七枚、三月四百七十七枚、四月五百十二枚、五月五百四十五枚、六月五百八十八枚、の割合を以て增加の趨勢を示し居れり而して本年上半期に於ける交換手形總數七萬二千五百三十六枚此金額二千二百二十五萬九千百六十九圓にして之を前期交換金額の二千四十八萬九千五百八十一圓に比すれば百七十六萬千五百八十八圓の增加を見、枚數にても一萬三千百二十枚の增加を示したり然るに前期は手形交換數の少なき割合に金額上りしに反し本期は交換枚數の多き割合に金額の比較的に上らざるの觀あるは畢竟昨年迄は大口手形の交換多く小口手形を見ること少なかりしに基因すると言ふ可く而して本期の如く小口手形の交換多く行はれしは要するに手形思想が一般に普及せる結果にして然かも小口手形には往々不渡を出す事あるに拘はらず開所以來一ケ年を經過し只だ十八銀行に宛れる西村某の振出七十圓の手形一枚が不渡りとなりしが如きは金融界に於ける喜ぶべき現象と云ふべし尙交換手形の種類は小切手、約束手形、仕拂命令、郵便爲替證書、公債、社債、債券利札、經濟會等にして要之に經濟界の必要機關たる當所が益々繁忙に赴くは京城市況發展を證するに足るものなりと云々

●內地人教員數

本年五月現在內務部調査に係る各道を通じての內地人小學校敎員數を聞くに四百八十八なりと

●私立學校廢校數

總督府調査に係る本年五月末日現在私立學校令による認可を受けたる學校總數一千九百十五校なるが同種の學校にして隆熙二年以來本年五月末日迄に廢校したるもの三百七十八校なるが之れを各校別に記さんに一般私立學校二百六十三校にして宗敎學校百五十五校なりしと

●京畿道事務官後任

京畿道事務官中大路民逝去に就て其後任は度支部關稅課長有賀光豐氏任命の事に內定し近日發表せらるゝ筈なり

●仁川築港着手期

本年度より着手すべき仁川の築港工事に就ては目下度支部に於て設計中なるが近々工事順序及着手期日等の決定を見るに至るべしと

●道路と收用令

既報の如く市內南大門及銅峴の兩道路取擴げ工事着手期に就ては內務部に於ても愼重考査中なりしが愈々來月初旬より着手する事とし一面買收に應ぜざる二三の反對者に對しては此の際土地收用令を適用し遲くも本月末までには全部立退きを命じ來月一日より本工事に着手し本年十月までには該工事も竣工すべき豫定なりと

●鮮人納稅負擔額

朝鮮人が納稅の負擔額につき其筋に於て調査したるに依れば國稅一戶の負擔額二圓七十八錢一厘一人當五十八錢九厘地方費一戶二十五錢五厘一人當五錢四厘なりと云ふ

●手形組合總會

漢城手形組合は十五日廣通館に於て第十一期總會を開き本年上半期に於ける決算其他を議する筈なり

●小學校補助金

總督府調査に係る本年度各道に於ける內地人學校補助金總額九万一千八百圓にして內藏補金一千八百八十圓及中等學校補助金一萬三千圓を控除したる小學校教育補助費七萬六千九百二十圓なるが之れを四十三年度同補助金五萬三千〇六十圓に比すれば二萬三千八百六十圓の增額を爲したり今之れを各道別に記せば左の如し

京畿道	四千九百五十圓
忠淸南道	九千二百四十四
忠淸北道	五千七十圓
全羅南道	六千九百九十圓
全羅北道	四千百四十圓
慶尙南道	一万六千二百九十圓
慶尙北道	七千八百圓
江原道	二千八百五十圓
黃海道	五千二百五十圓
平安南道	二千七百圓
平安北道	五千五百八十圓
咸鏡南道	三千三十圓
咸鏡北道	三千三十圓
計	七萬六千九百二十圓

●水道濫用取締

水道水を濫用し又は分與し盜用するもの昨今大に增加の傾向あり三四月頃は一日九十萬ガロンを使用せしも昨今は百三四十萬ガロンに上り其使用石炭も三四噸を使用せしもの七噸に增加するに至りし其激增高は單に三四月頃より五百戶餘配水の增加したる割合以上にして全く濫用者の多きためなれば今回水道係に於て巡視を設け警察署と協議の上各戶を視察し濫用分與盜用者に對して嚴重に科料罰金等を科する筈なりと云ふ

●韓海漁業會社調査

資本金二百万圓を以て其本店を元山に創立したる韓海漁業會社の安藤、竹內及染谷等の諸氏は先日來北鮮地方沿岸を巡視し漁業の狀況調査中の處數日前一先づ歸京したるにより此報告を根據とし營業方針を確定し愈々事業に着手する筈なりと云ふ

●京釜線不通

京釜鐵道線は平澤伊院間に於て出水のため線路破壞し今朝より不通となりたるが其ため十五日の釜山行は停止したりと云ふ

●各所の水害

十四日午後八時頃よりの暴風雨にて京城麻浦に通ずる道路及仁川に至る延禧面大峴洞の道路は一尺餘の浸水にて河と同樣通行困難且道路多大の損破あり又西大門外及同門內夜珠峴に通ずる電車通も同樣一尺五寸餘の浸水にて通行杜絕▲全羅北道にては十四日より稍々減水の模樣あるを以て減水手段としての道路の堀決を見合せたり其後の調査に依れば家屋倒壞して壓死したる者女十一名溺死者男三名增加し家屋の全倒二十戶、半倒二十七戶、電柱の轉倒したるもの六本あり其他の被害調査中なり

●佛艦隊の拔錨

去る十日仁川入港碇泊中なりし佛國東洋分艦隊司令官カストリー氏の率ゐる同艦隊は十六日仁川拔錨鎮南浦へ向ふ由

●新潟縣視察團出發

新潟縣主催に係り新潟每日新聞社長荻野左門氏を團長とせる新潟視察團の一行は十五日午前出發釜山へ向へり

●金澤博士の入京

東京帝國大學敎授法學博士金澤庄三郎氏は十四日入京京城ホテルへ投宿せり

●宋秉畯子の歸京

宋秉畯子は十四日午後八時南大門驛着歸京したり

●ヴアンベケン夫人

先般來平壤方面を視察中なりし橫濱聖經女學校長なるヴアンベケン夫人は一兩日前入京家庭に於て聖書講演をなす由

●留學生の出發

曩に各道長官の撰拔によりて日本留學を命ぜられたる朝鮮人留學生の一部十五日午前九時南大門驛發日本內地へ向け出發したり

▲京城手形交換高▼

	枚數	金高
七月十五日	三三七	八二、〇三六、一六

要人私人

▲デーヂランデ（獨逸鑛業技師）十四日巴城ホテル

▲鈴木隆（忠北道長官）十四日淸州行

▲山上常良（平北道長官）十四日義州行

仁川港出入船舶

▲武州丸 十六日門司より入港

▲漢城號 同 橫濱より入港

▲大有丸 同 大坂より入港

▲蓋國丸 同 芝罘より入港

▲神代丸 同 大坂より入港

▲麗州丸 同 安東縣へ向出港

▲武州丸 同 鎮南浦へ向出港

▲茶殼▼

我商業會議所の紛擾も山口、中村の兩派折合ひあつて、其調停を和田常市及古城民長の兩人に無條件で依賴に及んだソウだ、サアコレからは兩人の盡力に因つてドウキマルか見物だ▲聞く中村再選は今度の事件に關し責任をとつて議員を辭するソウだが、若し本當なら、シオラシイと云つべしだ、トコでコウなつては山口とてダマツては居まい、否な、ダマツて居るところでなく、已に辭職と決して、其由を當局にまで申出たソウだ▲元來山口派と云ひ、中村派と云ひ、何も含むところがあつて喧嘩をする譯ではない、ツマリは兩派共に會議所を大切に思ふの餘りと、モ一つは時勢に適した會頭の候補者を得られぬために、騎虎の勢ひ今度の紛擾をば引起すに立到つたものだ、サレば古城と和田との調停によつて事が圓滿に解決すれば過日來の確執は西の海へサラリだ▲我內務省は何を感ずつてか昨今特種部落の調査に取掛つたソウだ、特種部落と云へば云ふ迄もなく舊穢多の事だ、併し已に陛下の慈仁により平民に列せられたる階級を今尙ほ政府が特種扱をするのは怪訝なる話だ▲特種部落と云へば、彼等は今尙ほ內地で非常なる社會的迫害を受けつゝある、サレばこそ彼等は新社會に立場を求めんとして居る▲聞くハワイ、米國本土、英領バンクバア等は彼等の樂天地だ、白人等は華士族平民の日本人と彼等とを遇するに於て決して區別をしない、ダカラ彼等は前記の土地に於ては何人とも對等の交際が出來て差支がない▲各地の水害は每年の事とは云へ實に困つた者だ、何とか工夫をしたら來年からは災害を少なくし得られソウなものだ▲馬山線の不通は每年の事だが、今年は鐵道局が氣をきかし水害區域へ渡船を用意したため過日來の大雨出水でも旅客と郵便物とは差支なく運ばれて居るとは鐵道當局の手柄だ▲京城の菓子屋が牛乳屋の眞似をして統一をするソウだが若しソウなつたら菓子の甘味が減りはせぬか。

京城 藝妓の半生
井門本店 政子（二）

彼れは慎重なる注意を拂つて其の方面を選擇した結果當時歌舞伎座に出演中の南川の愛嬌者間の金ちやん高

麗藏に白羽の矢を立てた

[illegible]

マタタビに燻られた猫

宜しく夢中になつて食つて掛つた

古語に曰く「美味いものには骨がある」[illegible]

仕送金に制限

[illegible]

斷れ目、金の切れ目が縁の

[illegible]

淚金と云ふ放逐

[illegible]

年の三月、四十二

[illegible]

中劵屈指

[illegible]

光州農工銀行の石原某と云ふ高

商出身の才子と互に憎からず思ひ合つて其の逢瀬の餘りに繁かつた爲めに好男子が遂に公金泥棒を行つた事が露現に及んで其の筋に拘引せられた、と聞いた時の政子は氣も狂はん許り

辯護士から差し入物か

ら東西に奔走した夫れも此れも皆な妾の爲めと云ふので更らに南山の

太神宮に日參して罪を犯した石原が

無罪になる樣にと願る

調子外れ

の祈願を凝した其の結果だか奔走の結果だか彼れは執行猶豫となつて斷り薬て御発と云ふ處だ、政子も喜んだ泥棒したのは一時の出來心だてんで刑の執行を猶豫されたのだから、然るに政子は此の肝心の之れを太神宮様のお陰だと禮參をしたと云ふ相だ、泥棒を庇ふ様に太神宮様は非常にそれ受けにはならん、世の中に心得違ひの人があるか



西方幕下　大□崎

置く、出監後石原は

年期の滿

つとは

夫婦に成らうと

焼に堅い約束をして、然の心得違ひにもせよ泥

薄情

なのは當間だ

妻を迎

を破つて來ると云ふ、彼れが此

失戀

の結果のは氣の毒なものだ散々惱

（終）

藝妓の同盟休業

▽讃岐高松花柳界の恐慌

[illegible]民新湖附錄（花柳界）第[illegible]花柳界」と云ふ標題の[illegible]市にては近頃香川縣令[illegible]妓楼を行ふべしとの事[illegible]と知つた同市の大小藝[illegible]總會を開いて同盟休業[illegible]僅かに十五分前、鑑札[illegible]警察署に返納した、斯く[illegible]代議士田中定吉市會議[illegible]も一つの原因

無分別な青二才

（新町遊廓京城樓の千代子）

去十一日仁川本町原金旅館へ宿泊なし居たる少年あり身には美衣を纏ひ其容貌又賤しからざるも何となく擧動に訝かしき風情あるより仁川署の阪下今井の兩刑事は直ちに出張取調べたる處同人は自稱島根縣近間郡潟の津村藤岡高（十七）と云ひ居たるが携帶品の調査をなしたるに所持品は櫛、笄、其他香水及化粧品等の外現金二十五圓より手帳には山口縣吉敷郡宮野村藤井他人の長男鶴雄（十七）とあるより嚴重取調たる處前記藤岡高は自分の學友の名を騙りたるものにて事實鶴雄と判明し彼は郷里にて小學校を終り後東京に出で工手學校に入り在學中花柳の巷に出入し遂に放蕩の爲め退校を命ぜらる〻の餘儀なきに至り昨年の暮郷里に歸り父母の膝下に裏面目を粧ひつ〻ありしも青春の血潮き功名の念勃々として禁じ難く過る日父の金數百圓を拐帶し衣粧を整ひ京城に來り京城旅館に投宿し居たるも更に好き分別も浮ばねより去十二日仁川に至り十三日大連に渡り知人を尋ねん覺悟なりと申立てしより原籍地に紹介中なりと

長岡田寅彦氏等は居仲調停に依つて實

行は三週間の延期を見たが當局者の方では一旦縣令を以て發布したものであるから何うしても威信上から實行すると意氣込み藝妓は如何な事にも之れには應やぬとて紛擾を極め居ると其の縣令發布の動機が又頗る滑稽と云ふのは或る客が僕は彼の藝妓を買つて梅毒に罹つたと警察に密告したるより之れを診斷したるに第二期梅毒であつた然るに其の妓の抱へ主は「イエ私共の妓斗りではない何家の誰も同樣です」と其處が畜生の淺間しくも突つ込みたる拐て斯くは成つたものなりと其の新聞を添へて投書し呉れたるは

意地汚なから下痢

▽飲食物に注意肝要

季は正に入梅にして唯さへ飲食物の腐敗し易き時候なるに連日の暴風雨にて魚類の市中に出るもの少なきを以て料理店飲食店は殆んど閉口の有樣なることは姑くをき料理店中には

腐敗

したる

魚類を調理

するものありとかにて過日某料理店にて

各道長官の宴會

の際食物不良なりし爲め當夜の客の多くは腹痛を起し下痢したりとは意地が汚ない

龍山に赤痢患者

原籍秋田縣平鹿郡醍醐村當時龍山漢芝面屯芝里統戸不詳農業佐々木榮太郎二男覺治（七）は十四日より赤痢病に罹り直ちに同地青坡病院へ收容せられたり原因は十日午後附近の高地に到り山苺を食したるに因るものなりと陰雨霏々として鬼角一冷一熱不順の候なれば此際公共衛生上多大の注意を要す

赤痢

旭町一丁目中村熊吉は總督府醫院に、壽町一丁目宮本新一は



東方幕下　玉の川

龍山西桃花洞化病院に孰れも本日罹病入院したり

番人が即ち泥棒

龍山西桃花洞外契一四統一戸咸善興（十九）は昨年六月より西湖新井里英國領事の遊船の番人に傭はれ居しものなるが本年四月中同領事の家屋内に忍び入り窓掛五枚其他器具等を再度に窃取し之を麻浦の朴永根なるものに賴みて賣却し其金錢を費消したるものなるが芝居など見物し此程龍山警察署の手に捕はれ本日檢事局へ送らる尚同人は昨年十二月頃英國領事館に掃除に行きたるとき際に乘じて同領事館より軍用短刀一挺自轉車用ベル等も窃取せし事ありと

不買胡瓜買喧嘩

岡山縣上道郡九番村豐田百五番地當時北米倉町三十七番戸野菜商神阪多賀一（二四）は十五日午前九時頃南大門市場にて清國人孫丁金より胡瓜を買んとして直段の爭より探を突き飛ばし擦過傷を負はせ警察に訴へられしが訓戒の上放免さる



東方幕下　小野崎

登樓の祟り

市内和當の料理店に於て昨日の風雨にて落下したる未熟の果實を使用する處あり爲め赤痢、腸窒扶斯等に罹る紳士多數なりと云ふ

電車に突飛さる

十四日午后七時五十分頃南大門通り旭町一丁目より出口に於て龍山行電車の進行中なるに永樂町二丁目五十一番戸澤村菊藏が飛び乘らんとする際誤りて踏みはずし救助網に突き飛され前頭部を負傷せしが直ちに安東病院にて應急手當を施し治療中なりと

仁川港の貯幣種

十四日午後三時頃仁川細於島朴致器（五三）は仁川沖に於て支那戎克船より鹽を買收し自分の船に積載し同島に航行中稅關工事課の土運船に衝突し忽ち轉覆したるも生命には別狀なく損害高取調中なり

パコダ公園の奏樂

鐘路パコダ公園にて例の如く十六日夕より陸軍軍樂隊の演奏あるべしと云ふ

笞五十

李文甫（三八）は外一名と賭博中南部署に檢擧され笞五十に處せらる

日曜集會

●京城基督敎會（旭町二丁目）十五日午前十時より米澤牧師の禮拜說敎「神子の自覺」午後八時より同師の傳道說敎「人生の三方面」ありと云ふ

●メソヂスト敎會（旭町二丁目）十五日午前十時より洗禮式執行あり藤岡牧師の「更生の意義」なる說敎あり午後八時よりは神學博士ハリス監督の傳道說敎ある筈なりと演題未定

●大施餓鬼と說香講　花園町曹洞宗日韓禪寺にては十六日午後一時より恒例山門大施餓鬼說敎十七日月並說香講說敎講學道話等ありと

●日本基督敎會（旭町四丁目）十六日午前九時より日曜學校同十時より秋月牧師の禮拜說敎「天父の慈愛」あり午後八時より尾石剛毅氏の傳道說敎あり

演藝だより

●歌舞伎座　木村猛夫一行十六日の替り狂言は大阪朝日所載「琵琶歌」全九場にして重なる役割は左の如し

荒井三藏（猛夫）武田定次（桃井）西村令太（寺田）里野（野村君子）武田の父（富士井）武田の母（龍澤）

にして尙ほ翌十七日の替り狂言は未だ何つた「不如歸」全十場なりと云ふ

●浪花館　合併演藝會十六日の演し物は小倉船、富士願、蛸芝居、しん猫、床の番、露營の夢、古手買、俠男信州宮、諸國音曲くらべ

當世收入帳

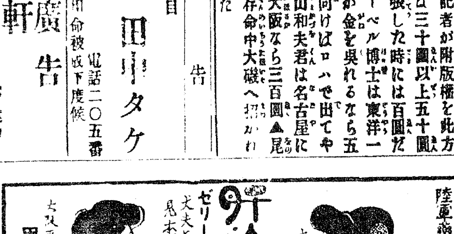
▽學者も醫者も藝人も
▽金の世の中、金の世の中

學者は暑中休暇中諸方の講演など頼まれて忙しくなつてくるテランコデ其一回に對する講演料即ち御禮なるものはドレ位だらうなど一寸話題に上るものだ、そこで序に辯護士の辯護料、俳優音曲家などの御座敷での並の相場を一寸並べて見る

▲谷本富（一回講演）七十圓
▲井上哲次郎（同）廿圓より五十圓
▲尾上梅幸　百圓以上三百圓
▲花井卓藏（手續料一件）百圓以上

▲吉田熊次（一回講演）十圓
▲建部遯吾（同）十圓より廿圓
▲市村羽左衛門　百圓以上三百圓、
▲福來友吉（一回講演）五圓より十圓
▲鳩山和夫（手續料一件）百圓以上
▲豐竹呂昇（一段）六十圓
▲松本鳳湖（尺五）二十五圓位
▲野口小蘋（尺五）四十圓
▲竹本朝太夫（お座敷）廿五圓
▲北里柴三郎（初診）五圓（往診）十圓
▲横山大觀（尺五）三十圓以上
▲川端玉章（尺五）五十圓より百圓
▲中村芝翫　五百圓が一晩缺けても
▲市川高麗藏　百圓以下三百圓
▲吉住小三郎　七十圓以上
▲永田錦心　十圓より十五圓
▲竹本小淸　三十圓以上
▲佐藤進（初診）一圓（往診）十五圓
▲濱田玄達（初診）三圓（特別初診）五圓
▲高島北海（尺五）三十圓以上五十圓
▲尾上菊五郎　百圓以上三百圓
▲荒木寬畝（尺五）三十圓以上五十圓
▲柴田環（一曲）五十圓より六十圓
▲柳家小さん　十五圓以上廿圓
▲一心亭辰雄　十圓以上十五圓
▲竹本播磨太夫（一段）二十五圓
▲寺崎廣業（尺五）自五十圓對手相場
▲杵屋六左衛門（一曲）六十圓
▲東家樂遊　十圓以上十五圓
▲川合玉堂（尺五）五十圓以上
▲菅野序遊（吟平同伴一曲）四十圓
▲竹本綾之助　五十圓
▲小堀鞆音（尺五）五十圓以上百圓
▲ハイドリツヒ（一曲）百圓內外位
▲北村季晴（一曲）二十圓より廿五圓
▲澤村宗十郎　百圓より二百圓
▲市川段四郎　百圓より三百圓
▲幸田延子（一曲）七十圓より百圓
▲蓼田春草（尺五）三十圓以上五十圓
▲清元延壽太夫（一組）八十圓位
▲澤村宗之助　五十圓より百圓
▲阪東三津五郎　五十圓より百圓
▲三遊亭圓喬　十五圓以上二十圓
▲早川辰燕　十圓以上十五圓
▲歌澤芝金　十五圓位
▲尾竹竹坡（急に賣れつ子となりて尺五）三十圓以上

吉田熊次君は速記者が附版權を此方に收得する場合には三十圓以上五十圓以上は概略だが色々註を入れねばならぬ▲帝大敎師ケーベル博士は東洋一のピアノの大家だが金を與れるなら五百圓以上だが氣が向けばロハで出てやると云つてる▲鳩山和夫君は名古屋に出張すれば二百圓大阪なら三百圓▲尾上菊五郎は伊藤公存命中大磯へ招かれた時は五百圓貰つた栃木縣に二日間出張した時には百圓だつた



本月一日より景品附乘車劵抽籤の結果左の通り當籤番號の方は至急當會社へ御申出相成度候

壹等　[illegible]
貳等　[illegible]
參等　[illegible]
四等　[illegible]

七月十六日

日韓瓦斯電氣株式會社

●諸公債諸株券現物賣買
迅速確實に御取扱可申候
兼業 既製洋服卸小賣 諸官衙御用達
京城本町三丁目
大阪野村銀行代理店 田中友吉商店
電話九九三

●神經をおちつかせ● 脳病を全治す
島村醫學博士の有効證明を得たる健脳丸は、脳病、神經病に奇効を奏し、逆上を引下げ、便通を心能し、中風卒中を未發に防ぎ恐るべき脳溢血を全治す

脳病全治新藥 健脳丸

記憶力悪き人、頭痛する人、神經衰弱にて氣分鬱ぐ人、常に脳神經を勞する人の必用藥は獨り本劑のみ也
(價格 一日分十錢、三日分三十錢、七日分五十錢、十五日分一圓、二十五日分三圓)
本舗 大阪心齋橋二丁目 丹平商會藥房
分店 大阪平野町 丹平商會分店
支店 東京日本橋北 丹平商會支店
◎全國有名藥店に取次す

三輪井上兩博士方劑
懷中良藥 消化と毒けし
THE JINTAN 仁丹 ジンタン
●日中外出の時 ●航海觀會の時 ●旅行散步の時 ●納涼水泳の際 ●酒煙草の前後
仁丹のめば
▼精神を爽快にし ▼元氣を旺盛にし ▼疲勞倦風を去り ▼頗る清涼を感ず
何人も御服用あれ
代理店 京城南大門通三丁目 新井藥房 電話九〇四、一〇六八 振替口座京城 十六番

新茶賣出し

精撰本場


右新製品澤山着荷仕り宇治靜岡各國銘茶と共に精々吟味仕御小賣共大勉强仕候間倍舊御引立且つ不拘多少御注文の程願上候敬具
銘茶 鰹節 御小賣商 仁川宮町二丁目 ㊣ 青島商店 電話七〇九番 振替京城六〇番

瓦斯コークス販賣 京城黃金町高等演藝館隣 酒井組 電話一一四九番

G.J.C.


中元御進物品
◎エジプト、トルコ卷煙草
◎葉卷煙草、刻煙草
◎金口煙草、パイプ煙草入
◎其他各種香水化粧品類
右各種荷揃に付精々勉强可仕候間多少に不拘御用命願上候
京城本町二丁目 日希商會 電話三二三番

ルイレキ 病患者に告ぐ
本劑は普通賣藥より効驗顯著なる事確證す故に如何なる永年の患者にても五週間服用すれば全治保證
▲郵券二錢封入申込次第詳報す●東京市芝區南寺町一八 東洋堂藥院
▲販賣店望みの方は御照會あれ

石材販賣
此度總督府の許可を得たるに付確實を旨として大阪賣仕候間何卒多少に不拘御買求めの程奉願上候
採取場 東大門外(韓國銀行石塲)隣
東大門外紅葉町十二番戸
江頭石材販賣所



DIGESTIN
新消化藥 デゲスチン
日、英、米、露、佛、伊、白、印、加、墨、墺、瑞、獨、十三ケ國 政府特許 專賣
▲銀賞牌受領!(發明品博覽會 日英大博覽會にて)
本品の特徴は彼のヂアスターゼと異り單に澱粉質のみを消化するものに非ずして克く食物中の主要成分たる蛋白質をも完全に消化血中へ吸收せしむる世界無比の胃腸最新藥なり▲販賣所は各地藥店にあり
發賣元 合資會社 圓城商廛 東京市日本橋區本町三丁目

直輸入元
歐米各國自轉車各種
ヴイクター會社蓄音機械
銀製品各種

京城本町四丁目 織居大次(?)
寫眞部 時計部 自轉車部
織居自轉車部 電話(四八〇)

ライオン歯磨(はみがき)

爽(さはや)に地(ち)心(ここち)

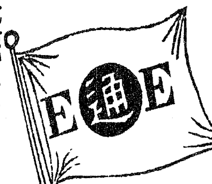
歯磨使ふ夏の朝
懶氣直に消散
歯磨使ふ夏の晝
精神忽ち甦る
歯磨使ふ夏の夕。



最も良き歯磨即ちライオン歯磨を一日數回用ふる事は最良の齒牙保全法なると共に亦最好の身體衛生法なり
▲粉と煉との二種あり

本舗 東京 小林富次郎(大阪東區博勞町二丁目・名古屋市伊勢町四丁目)

代理店 京城南大門通三丁目 新井藥房 同本町三丁目 森久商店

內國通運株式會社


貨物運送取扱 關稅貨物取扱
危險擔保付運送品 代金附貨物運送 貨物引換證發行
京城支店 京城南大門驛前 電話七〇八番 電話一七九番
仁川出張所 仁川驛前 電話五一一番
釜山出張所 釜山驛前 電話六二六番 草梁驛前電話五三七番
龍山出張所 龍山驛構內 電話二〇六番

韓國銀行
當銀行ハ預金、貸附、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
電話 六壹貳番 壹貳六壹番 壹六〇番
支店出張所(大阪、仁川、平壤、元山、大邱、鎭南浦、木浦、群山、馬山、城津、釜山、羅南、新義州、安東縣)
右ノ外內外主要ノ地ニ爲替取引先有之候

IVORY SOAP アイボリー石鹸 Procter & Gamble, Cincinnati
舶來 アイボリー石鹸
◎御注意
「アイボリー石鹸を下さい」といふて來るお客に「へい」と差出す僞物あり御要心〳〵
包紙に斜に「アイボリー石鹸」の日本文字あるものは眞正の舶來アイボリー石鹸なり

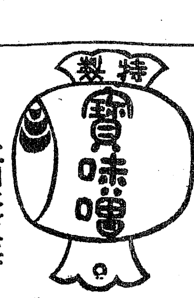
製粉の元祖


一、別上特製品
一、大陽一等品
一、敷島二等品
一、月世界三等品
一、大和四等品
一、菊世界五等品
最新式發動機を使用し良好なる原料を撰び精製仕居候間多少に不拘御注文之程偏に奉希上候
京城中部琵琶町(水標橋通) 京城製粉所 電話一〇八二番

本場精撰


右銘茶各種新物續々入荷に付御小賣とも大勉强仕候間多少に不拘御用命願上候
仁川本町四丁目(府廳通) 田中芳春園 電話四五〇番 振替京城五〇二番

東京 澤庵萬漬物類

御料理向


味噌製造 漬物問屋 仁川本町三丁目 たからや 電話七三七番

瓦齋流割烹 すゞ津祢 南山町二丁目 電話千五百二番

入院隨意
京城壽町三丁目(電話三七八番)
中島醫院
院主 醫學得業士 中島貞信

入院隨意
京城西小門通六番戸
菅醫院 電話一三一五番

㊇ 定期出帆廣告
芙江公州間
芙江發毎日後一時四十分公州着後六時
公州發毎日前七時芙江着後四時
御客様の娛樂用として新聞雜誌碁將棋等の備付あり
京釜芙江驛前 中條運送芙江支店

キ 滊船出帆廣告 七月中
三宵丸 屯串行 七月十八日前十時
天草丸 海州行 七月十六日前六時
戎歡丸 舊島行 七月十六日前十時
海利丸 海州行 七月十八日前七時
遠歡丸 法浩芝行 七月十九日前十一時
合資會社 仁川本町四丁目 秋田商會船舶部 電話一七三番 七五〇